

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2020年7月22日まで（2010年7月23日設定）	
運用方針	ファミリーファンド方式により、信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビーファンド	インドネシア株式オープン マザーファンド受益証券
	マザーファンド	インドネシアの金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・インドネシアの金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式に投資し、中長期的な値上がり益の獲得を目指します。 ・原則として、為替ヘッジは行いません。 	
主な組入制限	ベビーファンド	<ul style="list-style-type: none"> ・マザーファンドへの投資割合は、制限を設けません。 ・株式への実質投資は、制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への実質投資は、当ファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への実質投資は、制限を設けません。
	マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資は、制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への投資は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資は、制限を設けません。
分配方針	毎年7月22日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないこともあります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

償還報告書（全体版）

[満期償還]

インドネシア株式オープン

信託終了日：2020年7月22日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「インドネシア株式オープン」は、この度、信託期間を満了し、償還の運びとなりました。ここに謹んで運用経過と償還内容をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル **0120-151034**
（受付時間：営業日の9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			(参考指数) ジャカルタ総合指数(円換算)		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
		税込分配	み金騰落	期中騰落率	期中騰落率	期中騰落率			
	円 銭		円	%		%	%	%	百万円
6期(2016年7月22日)	11,404		200	△ 2.2	14,474	△ 6.7	96.5	—	1,378
7期(2017年7月24日)	12,209		200	8.8	16,588	14.6	96.7	—	1,095
8期(2018年7月23日)	10,830		200	△ 9.7	15,488	△ 6.6	93.7	—	1,058
9期(2019年7月22日)	11,539		200	8.4	17,249	11.4	96.3	—	1,004
(償還時)	(償還価額)								
10期(2020年7月22日)	8,115.65		—	△29.7	12,788	△25.9	—	—	640

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) ジャカルタ総合指数(円換算)は、ジャカルタ総合指数の基準日前営業日の指数を基準日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により三菱UFJ国際投信が円換算したうえ当ファンドの設定時を10,000として指数化したものです。

ジャカルタ総合指数(Jakarta Composite Index)とは、インドネシア株式市場の値動きを表す株価指数です。インドネシア証券取引所に上場される全銘柄を対象に、時価加重平均方式で算出されています。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) ジャカルタ総合指数(円換算)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
	円 銭	騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2019年 7 月 22 日	11,539	—	17,249	—	96.3	—
7 月 末	11,495	△ 0.4	17,037	△ 1.2	94.9	—
8 月 末	10,809	△ 6.3	16,156	△ 6.3	94.1	—
9 月 末	10,745	△ 6.9	16,131	△ 6.5	95.5	—
10 月 末	11,295	△ 2.1	16,820	△ 2.5	95.7	—
11 月 末	10,654	△ 7.7	15,904	△ 7.8	94.8	—
12 月 末	11,485	△ 0.5	17,126	△ 0.7	95.5	—
2020年 1 月 末	11,122	△ 3.6	16,598	△ 3.8	95.6	—
2 月 末	9,900	△ 14.2	14,789	△ 14.3	93.9	—
3 月 末	6,336	△ 45.1	10,130	△ 41.3	92.4	—
4 月 末	7,139	△ 38.1	10,950	△ 36.5	94.0	—
5 月 末	7,803	△ 32.4	11,954	△ 30.7	96.1	—
6 月 末	8,453	△ 26.7	12,760	△ 26.0	92.4	—
(償還時) 2020年 7 月 22 日	(償還価額) 8,115.65	△ 29.7	12,788	△ 25.9	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

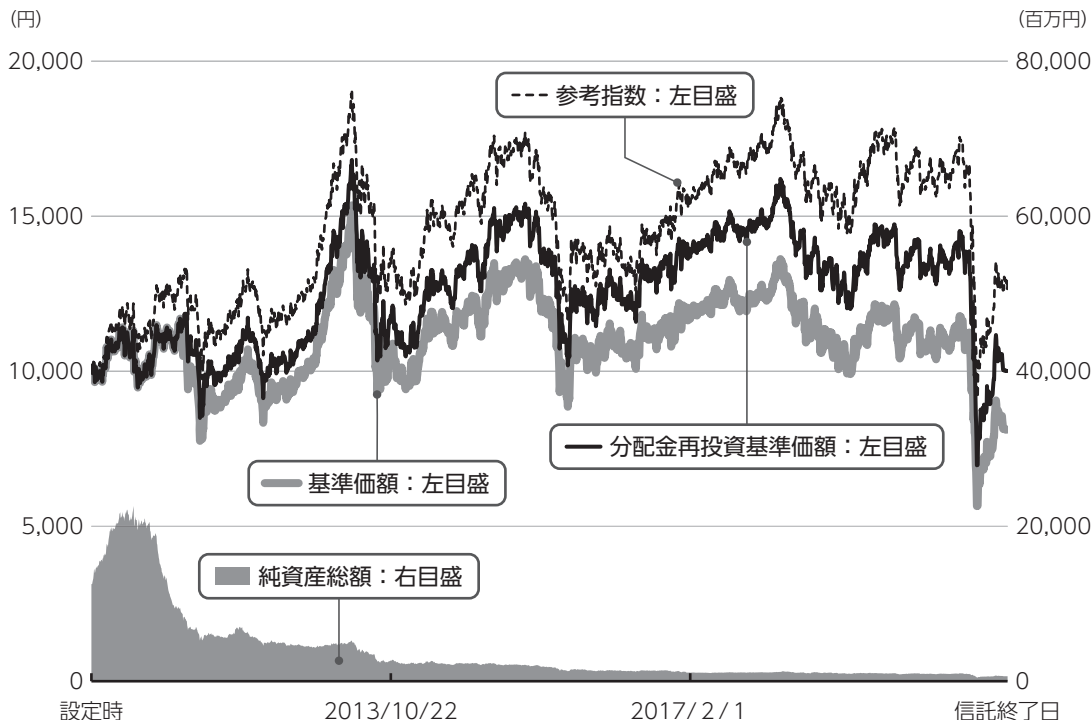
(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第1期～第10期：2010年7月23日～2020年7月22日

▶ 設定来の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第1期首	10,000円
第10期末	8,115.65円
既払分配金	2,400円
騰落率	0.1%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

償還価額は設定時に比べ0.1%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

> 基準価額の主な変動要因**上昇要因**

インドネシア株式市況が上昇したこと等が基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

一部保有銘柄が下落したことやインドネシアルピアが対円で下落したこと等が基準価額の下落要因となりました。

第1期～第10期：2010年7月23日～2020年7月22日

▶ 投資環境について

▶ 株式市況

運用期間におけるインドネシア株式市況は上昇しました。

設定時から2015年3月にかけては、消費を牽引役とした内需の拡大や、2014年に新大統領に就任したジョコ氏の政策への期待感などを背景に上昇しました。

2015年3月から2018年2月にかけて、米国の早期利上げ観測や、中国の景気減速懸念が広まったことなどを受けて売られる場面があったものの、政府による景気刺激策の発表や、タックス・アムネ스티（租税特赦）法案が成立したことなどを背景に再び上昇し、2018年2月まで上昇基調が続きました。

2018年3月から2020年1月にかけては、米中貿易摩擦の悪化懸念に加え、インドネシアルピアが対米ドルで下落したことなどから、リスク回避的な動きが広がり下落する局面があったものの、インドネシア中央銀行による政策金利引き上げを受けて為替市場が安定したことなどをきっかけに上昇し、横ばい圏での推移となりました。

2020年2月以降は新型コロナウイルスの感染拡大による景気減速が懸念され、大幅に下落しました。

▶ 為替市況

設定時に比べ、インドネシアルピアは対円で下落しました。

当投資信託のポートフォリオについて

▶ インドネシア株式オープン

当ファンドは、信託期間を通じてインドネシア株式オープン マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、組入比率を高位に保ちました。

第10期（2019年7月23日～信託終了日）は、前記の運用を維持し、信託終了日にかけてマザーファンドの償還金を受領しました。

▶ インドネシア株式オープン マザーファンド

信託期間を通じて、インドネシアの金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式を主要投資対象とし、これらの株式を高位に組み入れて運用を行いました。

第10期（2019年7月23日～信託終了日）は、前記の運用を維持し、2020年7月に保有資産の売却を開始し、安定運用に切り替えました。

第10期：2019/7/23～2020/7/22

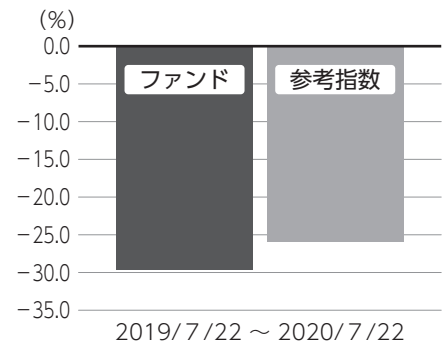
当投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数はジャカルタ総合指数（円換算）です。

なお、設定来の基準価額は、0.1%（分配金再投資ベース）の上昇、参考指数は、27.9%の上昇となりました。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



▶ 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、第1期は1,000円、第3期から第9期までは各200円の分配とし、その他の期は見送りとさせていただきます。

信託期間中、累計で2,400円の分配を行わせていただきました。

▶ 償還価額

▶ インドネシア株式オープン

償還価額は、8,115円65銭となりました。

信託期間中はご愛顧を賜り、誠にありがとうございました。

2019年7月23日～2020年7月22日

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	177	1.824	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(97)	(0.995)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(75)	(0.774)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(5)	(0.055)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	5	0.055	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(5)	(0.055)	
(c) 有価証券取引税	2	0.024	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(2)	(0.024)	
(d) その他費用	10	0.102	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(9)	(0.090)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.011)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	194	2.005	

期中の平均基準価額は、9,727円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

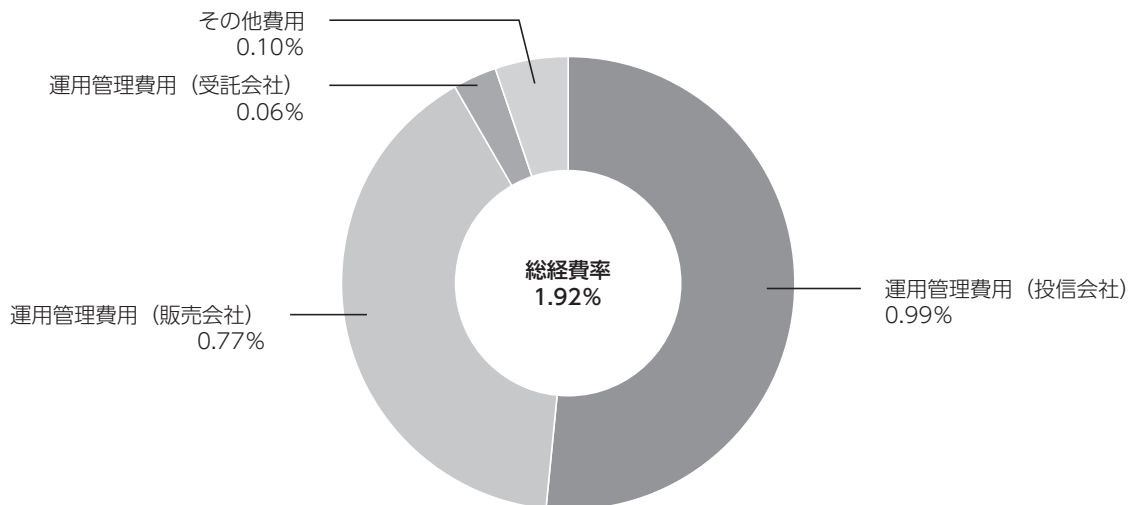
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.92%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年7月23日～2020年7月22日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
インドネシア株式オープン マザーファンド	千口 32,789	千円 46,563	千口 628,299	千円 765,127

○株式売買比率

(2019年7月23日～2020年7月22日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	インドネシア株式オープン マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	750,229千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	791,221千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.94	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2019年7月23日～2020年7月22日)

利害関係人との取引状況

<インドネシア株式オープン>

該当事項はございません。

<インドネシア株式オープン マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 787	百万円 —	% —	百万円 1,490	百万円 43	% 2.9

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2020年7月22日現在)

信託終了日現在、有価証券等の組入れはございません。

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	
		口	数
インドネシア株式オープン	マザーファンド		千口
			595,510

○投資信託財産の構成

(2020年7月22日現在)

項	目	償 還 時	
		評 価 額	比 率
		千円	%
	コール・ローン等、その他	647,206	100.0
	投資信託財産総額	647,206	100.0

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2020年7月22日現在)

項	目	償 還 時
		円
(A)	資産	647,206,418
	コール・ローン等	647,206,418
(B)	負債	6,404,219
	未払解約金	2,073
	未払信託報酬	6,361,043
	未払利息	2,610
	その他未払費用	38,493
(C)	純資産総額(A-B)	640,802,199
	元本	789,588,264
	償還差損金	△148,786,065
(D)	受益権総口数	789,588,264口
	1万口当たり償還価額(C/D)	8,115円65銭

<注記事項>

- ①期首元本額 870,136,761円
 期中追加設定元本額 79,066,305円
 期中一部解約元本額 159,614,802円
 また、1口当たり純資産額は、期末0.811565円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は148,786,065円です。

○損益の状況

(2019年7月23日～2020年7月22日)

項	目	当 期
		円
(A)	配当等収益	△ 6,903
	受取利息	98
	支払利息	△ 7,001
(B)	有価証券売買損益	△241,406,596
	売買益	31,246,111
	売買損	△272,652,707
(C)	信託報酬等	△ 15,173,597
(D)	当期損益金(A+B+C)	△256,587,096
(E)	前期繰越損益金	19,129,776
(F)	追加信託差損益金	88,671,255
	(配当等相当額)	(123,476,182)
	(売買損益相当額)	(△ 34,804,927)
	償還差損金(D+E+F)	△148,786,065

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2010年7月23日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2020年7月22日			資産総額	647,206,418円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	6,404,219円	
受益権口数	12,530,236,236口	789,588,264口	△11,740,647,972口	純資産総額	640,802,199円	
元本額	12,530,236,236円	789,588,264円	△11,740,647,972円	受益権口数	789,588,264口	
				1万円当たり償還金	8,115円65銭	
毎計算期末の状況						
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金		
				金額	分配率	
第1期	7,425,291,361円	7,787,677,045円	10,488円	1,000円	10%	
第2期	5,349,188,954	5,031,641,509	9,406	0	0	
第3期	3,008,198,531	3,795,288,385	12,616	200	2	
第4期	1,962,944,047	2,319,565,001	11,817	200	2	
第5期	1,515,008,903	1,798,243,886	11,870	200	2	
第6期	1,208,391,708	1,378,036,004	11,404	200	2	
第7期	897,570,313	1,095,838,878	12,209	200	2	
第8期	977,359,481	1,058,432,592	10,830	200	2	
第9期	870,136,761	1,004,010,977	11,539	200	2	

○償還金のお知らせ

1万円当たり償還金（税込み）	8,115円65銭
----------------	-----------

◆償還金は償還日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆課税上の取り扱い

- ・個人受益者の場合、償還価額から取得費（申込手数料（税込）を含みます。）を控除した利益（譲渡益）が譲渡所得等として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率による申告分離課税が適用されます。
- ・特定口座（源泉徴収選択口座）を利用する場合、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収され、原則として、申告は不要です。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

インドネシア株式オープン マザーファンド

《繰上償還(第20期)》信託終了日2020年7月21日

[計算期間：2020年1月23日～2020年7月21日]

「インドネシア株式オープン マザーファンド」は、この度、約款の規定に基づき、7月21日に繰り上げて償還させていただきました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第20期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	インドネシアの金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資は、制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への投資は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資は、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数) ジャカルタ総合指数(円換算)		株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
	円 銭	騰 落 中 率	期 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率			
16期(2018年7月23日)	15,124	△17.5	15,488	△17.1	94.8	—	1,046
17期(2019年1月22日)	16,464	8.9	17,013	9.8	96.8	—	1,023
18期(2019年7月22日)	16,704	1.5	17,249	1.4	97.2	—	994
19期(2020年1月22日)	16,997	1.8	17,307	0.3	95.3	—	1,004
(償還時) 20期(2020年7月21日)	(償還価額) 11,916.79	△29.9	12,629	△27.0	—	—	634

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) ジャカルタ総合指数(円換算)は、ジャカルタ総合指数の基準日前営業日の指数を基準日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により三菱UFJ国際投信が円換算したうえ当ファンドの設定時を10,000として指数化したものです。

ジャカルタ総合指数(Jakarta Composite Index)とは、インドネシア株式市場の値動きを表す株価指数です。インドネシア証券取引所に上場される全銘柄を対象に、時価加重平均方式で算出されています。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) ジャカルタ総合指数(円換算)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
	円 銭	騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2020年1月22日	16,997	—	17,307	—	95.3	—
1 月 末	16,250	△ 4.4	16,598	△ 4.1	96.6	—
2 月 末	14,467	△14.9	14,789	△14.5	94.9	—
3 月 末	9,229	△45.7	10,130	△41.5	93.3	—
4 月 末	10,427	△38.7	10,950	△36.7	95.0	—
5 月 末	11,423	△32.8	11,954	△30.9	97.1	—
6 月 末	12,403	△27.0	12,760	△26.3	93.3	—
(償還時) 2020年7月21日	(償還価額) 11,916.79	△29.9	12,629	△27.0	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

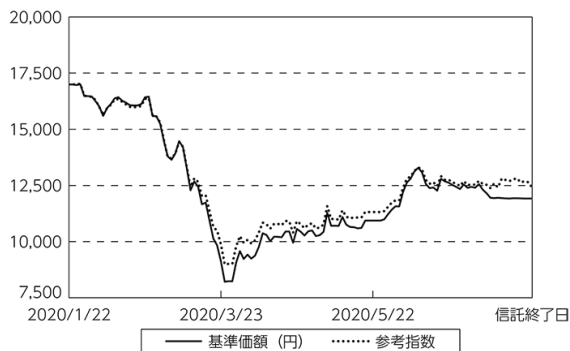
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

償還価額は期首に比べ29.9%の下落となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(下落要因)

インドネシア株式市況が下落したことやインドネシアルピアが対円で下落したこと等が基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎株式市況

- ・インドネシア株式市況は下落しました。
- ・期首から2020年3月下旬にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大による景気減速が懸念され、株価は大幅に下落しました。3月末以降は、新型コロナウイルスに対する過度な警戒感が後退したことや、経済活動再開への期待が高まったことなどを背景に上昇しました。

◎為替市況

- ・インドネシアルピアは対円で下落しました。

- 当該投資信託のポートフォリオについて
 - ・ インドネシアの金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式を主要投資対象とし、これらの株式を高位に組み入れて運用を行いました。
 - ・ 銘柄選定にあたっては、金融関連に加えて消費関連などの内需拡大の恩恵を受ける企業に着目の上、ポートフォリオを構築しました。
 - ・ ポートフォリオの保有銘柄数は50銘柄前後で推移させました。
- ・ 企業業績や株価動向を踏まえ、銘柄の売却や組入比率の調整を行いました。その結果、MEDCO ENERGI INTERNASIONAL Tの全売却などを行いました。
- ・ 当期は、前記の運用を維持し、2020年7月に保有資産の売却を開始し、安定運用に切り替えました。
- 償還価額

償還価額は、11,916円79銭となりました。

○1万口当たりの費用明細

(2020年1月23日～2020年7月21日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 32 (32)	% 0.259 (0.259)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	18 (18)	0.144 (0.144)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	13 (13)	0.108 (0.108)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
合 計	63	0.511	
期中の平均基準価額は、12,334円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2020年1月23日～2020年7月21日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	インドネシア	百株 11,954	千インドネシアルピア 4,314,962	百株 638,250	千インドネシアルピア 92,942,558

(注) 金額は受渡代金。

○株式売買比率

(2020年1月23日～2020年7月21日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	710,243千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	664,119千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.06

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2020年1月23日～2020年7月21日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 746	百万円 —	% —	百万円 1,439	百万円 43	% 3.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2020年7月21日現在)

信託終了日現在、有価証券等の組入れはございません。

外国株式

銘柄	期首(前期末)	
	株	数
(インドネシア)		百株
KALBE FARMA TBK PT	7,835	
RAMAYANA LESTARI SENTOSA TBK	19,798	
TELEKOMUNIKASI INDONESIA PER	13,130	
HM SAMPOERNA TBK PT	13,208	
BANK CENTRAL ASIA TBK PT	3,280	
INDOCEMENT TUNGGAL PRAKARSA	798	
ASTRA INTERNATIONAL TBK PT	6,166	
GUDANG GARAM TBK PT	278	
BANK RAKYAT INDONESIA PERSER	23,532	
ASTRA AGRO LESTARI TBK PT	949	
VALE INDONESIA TBK	12,025	
BANK DANAMON INDONESIA TBK	2,070	
SEMEN INDONESIA PERSERO TBK	1,031	
PERUSAHAAN GAS NEGARA TBK PT	6,282	
UNITED TRACTORS TBK PT	611	
BUKIT ASAM TBK PT	4,276	
BANK MANDIRI PERSERO TBK PT	11,673	
UNILEVER INDONESIA TBK PT	4,400	
BANK NEGARA INDONESIA PERSER	3,000	
INDO TAMBANGRAYA MEGAH TBK P	403	
BANK TABUNGAN NEGARA PERSERO	1,908	
AKR CORPORINDO TBK PT	1,912	
CHAROEN POKPHAND INDONESIA PT	3,444	
XL AXIATA TBK PT	1,896	
MEDCO ENERGI INTERNASIONAL T	10,058	
INDAH KIAT PULP & PAPER TBK	1,248	
PAKUWON JATI TBK PT	12,213	
SUMMARECON AGUNG TBK PT	6,538	
BUMI SERPONG DAMAI PT	10,759	
INDOFOOD CBP SUKSES MAKMUR T	3,519	

銘柄	期首(前期末)	
	株	数
(インドネシア)		百株
TOWER BERSAMA INFRASTRUCTURE	5,125	
MITRA ADIPERKASA TBK PT	59,107	
MAYORA INDAH PT	6,920	
BPD JAWA BARAT DAN BANTEN TB	2,206	
CHANDRA ASRI PETROCHEMICAL	2,925	
BANK BTPN TBK PT	4,107	
SARANA MENARA NUSANTARA PT	31,603	
CIPUTRA DEVELOPMENT TBK PT	8,550	
ACE HARDWARE INDONESIA	23,382	
SELAMAT SEMPURNA PT	14,674	
SURYA CITRA MEDIA PT TBK	7,759	
WIJAYA KARYA PERSERO TBK PT	4,626	
PP PERSERO TBK PT	7,043	
WASKITA KARYA PERSERO TBK PT	4,858	
SRI REJEKI ISMAN TBK PT	18,523	
MITRA PINASTHIKA MSTK TBK PT	5,950	
SAWIT SUMBERMAS SARANA TBK P	3,360	
INDUSTRI JAMU DAN FARMASI SI	13,833	
PURADELTA LESTARI TBK PT	158,141	
DHARMA SATYA NUSANTARA PT	8,435	
BISI INTERNATIONAL PT	6,158	
BARITO PACIFIC TBK PT	13,250	
BUYUNG POETRA SEMBADA PT	17,182	
TOTALINDO EKA PERSADA TBK PT	7,945	
MEDIKALOKA HERMINA TBK PT	2,394	
計	株	数
銘柄	株	数
		626,296
		55

○投資信託財産の構成

(2020年7月21日現在)

項目	償還時	
	評価額	比率
コール・ローン等、その他	千円 635,190	% 100.0
投資信託財産総額	635,190	100.0

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2020年7月21日現在)

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	635,190,299
コール・ローン等	635,190,299
(B) 負債	636,550
未払解約金	635,797
未払利息	753
(C) 純資産総額(A-B)	634,553,749
元本	532,487,193
償還差益金	102,066,556
(D) 受益権総口数	532,487,193口
1万口当たり償還価額(C/D)	11,916円79銭

<注記事項>

- ①期首元本額 590,936,824円
 期中追加設定元本額 14,443,212円
 期中一部解約元本額 72,892,843円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.191679円です。

- ②期末における元本の内訳（当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額）
 インドネシア株式オープン 532,487,193円

[お 知 ら せ]

当該投資信託を投資対象とする全ての投資信託が償還となるため、信託約款の規定に基づき、信託を終了しました。
 (2020年7月21日)

○損益の状況 (2020年1月23日～2020年7月21日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	14,265,418
受取配当金	14,240,332
受取利息	34,737
支払利息	△ 9,651
(B) 有価証券売買損益	△305,213,369
売買益	6,341,228
売買損	△311,554,597
(C) 保管費用等	△ 749,188
(D) 当期損益金(A+B+C)	△291,697,139
(E) 前期繰越損益金	413,492,519
(F) 追加信託差損益金	1,667,860
(G) 解約差損益金	△ 21,396,684
償還差益金(D+E+F+G)	102,066,556

- (注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。